

広域周遊観光の推進についての提言

近畿ブロック知事会

令和5年12月

広域周遊観光の推進について

2025年には大阪・関西万博など各種イベントの開催により、多く旅行者が近畿圏を訪れるとともに、2024年春の北陸新幹線の福井・敦賀開業や2027年の新名神高速道路の全線開通、2037年のリニア中央新幹線の全線開業により交通ネットワークも整備され、近畿圏を周遊する環境が整う見込みである。

近畿圏は文化や歴史に富む地域でもあることから、上記の好機を確実に捉えつつ、各府県が観光資源の磨き上げに取り組み、それらの観光資源を県境を越えて繋ぎ、近畿圏における広域の観光周遊ルートを造成することで、新たな観光需要の創出が期待できる。

以上の状況を踏まえ、コロナ禍からの観光の復活に向けて、各府県が観光資源の磨き上げを行う取組に加え、それらの観光資源を県境を越えて繋ぎ、広域の周遊観光を推進する取組について、特段の措置を講じられるよう、次のとおり提言する。

1 観光コンテンツの磨き上げ及び周遊ルート造成等に対する支援

北陸新幹線の延伸や大阪・関西万博などの好機を生かし、各府県が連携して、DMO等も活用しながら広域周遊観光を推進していくため、長期滞在日数を高め、地域に収益をもたらすような観光コンテンツの磨き上げ及び、複数の観光列車を活かした新たな観光ルート・周遊ルートの造成等について、各府県における取組への継続的な支援を行うこと。

2 観光地再生・高付加価値化に対する支援

宿泊施設、観光施設、公的施設等の改修や観光地の魅力向上のための廃屋撤去などについて、各府県における取組に対して継続的な支援を行うこと。

3 補助制度の更なる活用に向けた地方運輸局による助言等の支援の充実

補助制度の更なる活用に向けて、体制が脆弱な地域においても制度の活用が進むよう、地方運輸局による助言や専門家の派遣等、地域への支援を充実させること。

令和5年12月

近畿ブロック知事会

福井県知事	杉 本 達 治
三重県知事	一 見 勝 之
滋賀県知事	三日月 大 造
京都府知事	西 脇 隆 俊
大阪府知事	吉 村 洋 文
兵庫県知事	齋 藤 元 彦
奈良県知事	山 下 真
和歌山県知事	岸 本 周 平
鳥取県知事	平 井 伸 治
徳島県知事	後藤田 正 純